

Master Class Concert II

ザ・イマイ・ヴィオラ・クアルテット と仲間たち



からだの隅々まで弦の音が沁み渡る
ヴィオラ四重奏。
これを聴けば音楽のこと
もっと好きになる。
丹波篠山から世界へ！

2024年9月21日(土)
開場 13:00 開演 13:30

会場

丹波篠山市立田園交響ホール
丹波篠山市北新町41 TEL.079-552-3600

田園交響ホール ← 検索

料金

自由席
未就学児の入場は
ご遠慮下さい。

一般 3,500円

友の会
グループ割(5名以上) 3,000円

●ローソンチケット (Lコード55142)

■お問合せ：丹波篠山国際ヴィオラマスタークラス実行委員会
■お問合せアドレス tsvmc.contact@gmail.com 萩森 079-552-2843 酒井 090-2101-9261

■プレイガイド
丹波篠山市内 田園交響ホール 小山書店 木下楽器 森本書房 丹波篠山市民センター
NPO法人いぬいふくし村 ふくすみストア TSUTAYA篠山店 黒豆の館
こんな薬師温泉ぬくもりの郷
丹波市内 春日文化ホール
かいばら観光案内所 丹波の森公園
三田市内
阪急オアシスえるむプラザ



TAMBA SASAYAMA INTERNATIONAL
VIOLA MASTER CLASS
丹波篠山国際
ヴィオラマスタークラス



丹波篠山の街で堪能する、多彩なヴィオラの響き



世界的に著名なヴィオリスト、今井信子をはじめ、世界を代表するヴィオラ奏者たちが今年も丹波篠山で開催されるマスタークラスに集います！
丹波篠山国際ヴィオラマスタークラス (TSIVMC) 2024 受講生と講師によるコンサートでは受講生たちのマスタークラスでの成果と講師陣による演奏をお聴きください。

2024年9月 12日(木) ~ 21日(土)



TSIVMC
ホームページ

丹波篠山国際ヴィオラマスタークラス2024 2024年9月12日(木)~21日(土)
会場：丹波篠山市立田園交響ホール、他

主催：丹波篠山国際ヴィオラマスタークラス実行委員会 協賛：一般財団法人小野文化財団
後援：丹波篠山市、丹波篠山市教育委員会、篠山音楽協会、篠山の音楽推進会議、丹波篠山市文化協会

◆マスタークラスコンサートI 修了コンサート 2024年9月20日(金) 会場：丹波篠山市立田園交響ホール

主催：丹波篠山国際ヴィオラマスタークラス実行委員会 協賛：一般財団法人小野文化財団
後援：丹波篠山市、丹波篠山市教育委員会、篠山音楽協会、篠山の音楽推進会議、丹波篠山市文化協会

◆マスタークラスコンサートII ザ・イマイ・ヴィオラ・クアルテットと仲間たち 2024年9月21日(土)
会場：丹波篠山市立田園交響ホール

主催：丹波篠山国際ヴィオラマスタークラス実行委員会 共催：丹波篠山市、丹波篠山市教育委員会
協賛：一般財団法人小野文化財団 後援：篠山音楽協会、篠山の音楽推進会議、丹波篠山市文化協会

Tamba Sasayama International Viola Master Class 2024

丹波篠山国際ヴィオラマスタークラス(TSIVMC)2024受講生

オーディションを経て選抜された受講生が国内外から丹波篠山に集います。
マスタークラス期間2024年9月13日～18日は、レッスンの聴講も可能です。
受講曲やスケジュールなどの詳細は公式サイトにて8月下旬公開予定。



Jingyu Wu



難波 洸



Boshen Li



Hin Ki Suen



Antoine Thevoz



大森 悠貴



Chen Peng



笠井 大暉



菊田 萌子



Minseok Yoo



Shuo Xu



Jinglin Zhou

TSIVMC Faculties

今井信子と3名の講師がチームとなって行うマスタークラスが今年も始まります



今井 信子
(ヴィオラ)

桐朋学園大学卒業、イェール大学大学院、ジュリアード音楽院を経て、1967年ミュンヘン、68年ジュネーヴ両国際コンクール最高位入賞。1970年西ドイツ音楽功労賞受賞。ベルリン・フィル、ロンドン響、パリ管等と共演。室内楽ではアルゲリッチ、シフ、クレーメル、マイスキー、五嶋みどりらと共演。武満徹《ア・ストリング・アラウンド・オータム》など世界初演も多い。2003年ミケランジェロ弦楽四重奏団を結成。20年の退団までベートヴェン・ツィクルスやレーラ・アウエルバッハの新作初演など様々なプロジェクトを行った。日本では2022年に30回を迎えた《ヴィオラスペース》の企画・演奏に携わるほか、東京国際ヴィオラコンクールをスタートするなど、ヴィオラ界をリードする存在としてめざましい活躍を続けている。これまでにフィリップス、BIS等から400を超えるCDをリリース。著書に「憧れ ヴィオラとともに」(春秋社)がある。エイボン芸術賞、芸術選奨文部大臣賞、京都音楽賞、モービル音楽賞、毎日芸術賞、サントリー音楽賞受賞。紫綬褒章、旭日小綬章受章。アムステルダム音楽院、クロンベルク・アカデミー、ソフィア王妃高等音楽院で後進の指導を行っている。日本芸術院会員。



ファイト・ヘルテンシュタイン
(ヴィオラ)

「輝かしく洗練された音色」(ザ・ストラッド誌2022年)と評されるドイツ出身のヴィオラ奏者。ジュネーヴ音楽院にて今井信子に師事。またジェルジュ・クルターグ、クシシュトフ・ベンデレツキ、ガボール・タカーチ=ナジ、キム・カシユカシヤンらからも芸術的な影響を受けている。第1回東京国際ヴィオラコンクールなど数々の著名コンクールで優勝・入賞しているほか、2011年には栄えあるヤング・コンサート・アーティスト(ニューヨーク)に選出され、ニューヨーク、ワシントンD.C.等で公演を行った。これまでにマルボロ、ヴェルビエ、ラ・フォルジュルネ(ナントおよび東京)、グシュタド等の国際音楽祭やヴィオラ・スペース等に出演し、室内楽ではトリオ・ワンダラー、モディリアーニ弦楽四重奏団、イザイ弦楽四重奏団、ブリジット・エンゲラー、五嶋みどりらと共演している。スイス・バーゼル交響楽団首席奏者を経て現在ソロ・室内楽の双方で活躍している。2015年よりドイツ・デトモルト音楽大学教授。2022年よりシウerman・ケルテットメンバー。使用楽器は1767年製のピエトロ・ジョヴァンニ・マンテガッツァ。



ウェンティン・カン
(ヴィオラ)

ニューイングランド音楽院にて、ガース・ノックス、キム・カシユカシヤンに、クロンベルク・アカデミーで今井信子に師事。2012年第2回東京国際ヴィオラコンクール優勝。またブラームス国際、プリムローズ、ニューイングランド音楽院のモーツァルト・シンフォニア・コンチエルトアンテ・コンクール等数々のコンクールで入賞している。ソリストとしてマドリッド響、マラガ管、都響、名古屋フィル等とアイヴァー・ポルトン、ホセマリア・モレノ、井上道義らの指揮で共演。フランクフルト放送響とはミッシェル・マイスキと共にR.シュトラウス「ドン・キホーテ」のソリストを務めた。室内楽ではマルボロ、ラヴィニア、ヴィオラスペース等に出演している。2022年にリリースされたデビューCD「モザイク」の収録曲はスポティフィで最優秀クラシック音楽に選ばれたほか、グラモフォン誌では「輝かしい音色」、「陰影に富む繊細な表現」と絶賛された。現在マドリッドのソフィア王妃高等音楽院で今井信子のアシスタント・プロフェッサーを務めるほか2020年にはマドリッドの音楽フォーラム高等音楽院の教授として自身のクラスをスタートした。マドリッド交響楽団およびマドリッド・ソリスト室内管首席ヴィオラ奏者。



ニアン・リウ
(ヴィオラ)

ニアン・リウはソリスト、室内楽奏者、そして教育者として中国の若手のなかでも最も活発な活動を行っている演奏家のひとりである。上海音楽院在学中にウォルトンのヴィオラ協奏曲を演奏して上海コンサート・ホールにソロ・デビュー。シカゴのホランドアメリカ音楽協会国際ヴィオラコンクール2003優勝、サンタバーバラ・ヤング・ミュージシャンズ・コンクール2001年グランプリ、全中国ヴィオラコンクール2003年第2位など国内外の数々のコンクールで入賞している。1997年から2000年にかけてヨーロッパ各地の著名音楽祭に出演し、室内楽でヨーヨー・マ、ミッシェル・マイスキ、ギル・シャハム、五嶋みどりらと共演した。2000年に渡米し、南カルフォルニア大学ソーントン音楽学校でドナルド・マックキネスに師事。最優秀の成績を収めた。現在、上海音楽院の教授として後進の指導にも積極的に関与している。彼の生徒は、2007年に中国の数々の主要コンクールで優秀な成績を収めている。また上海音楽院の教授と生徒によるヴィオラだけのアンサンブル、Viva la Violaの首席ソロ奏者をつとめ、「ツアーを行い、2009年には、オーストラリア政府が、08-09オーストラリア・クラシック音楽最高賞「CARINTHICUMAward」を授与している。また近年は、中国国内でのヴィオラコンチエルトや無伴奏の初演や録音に携わり、弦楽四重奏団「HAN」に参加しての国内外での演奏や録音によるパッパ・インベンションの録音にも参加するなど積極的に活動している。

Special Support Team 強力なサポート陣



草 冬香
(ピアノ)

東京芸術大学、同大学院修士課程修了。ドイツ国立フライブルク音楽大学ディプロム課程およびソリスト課程をそれぞれ最優秀の成績で卒業。国家演奏家資格を取得。第4回ローゼンストック国際ピアノコンクール第1位、第2回アルトゥール・レプティエール国際ピアノコンクール第1位等受賞多数。ソロだけでなく、室内楽においても意欲的に活動し、今井信子氏をはじめ著名な演奏家と共演を重ねる。東京芸術大学非常勤講師を経て、現在洗足学園音楽大学非常勤講師を務め、後進の指導にも力をいれている。



伊藤 修子
(ピアノ)

上野学園大学音楽学部音楽学科演奏家コース卒業。同大学音楽専攻科器楽専攻を特待生として修了。ジュネーヴ高等音楽院室内楽科、同伴奏科修士課程修了。ジュネーヴ高等音楽院在学中に教授からの推薦を得て、ヴァイオリンのパトリック・ジュネ氏、ヴィオラのマティアス・ブッフホルツ氏のクラスにて伴奏要員を務める。2018年に帰国後は小野文化財団主催「ヴィオラ塾」、「丹波篠山ヴィオラマスタークラス」にて伴奏ピアニストを務める。



松田 龍
(ピアノ)

桐朋学園大学卒業。5歳よりピアノを萩原ゆかり氏の元で始め、7歳より柴沼尚子氏に師事。桐朋女子高等学校音楽科(男女共学)に入学より川島伸達氏に師事。桐朋学園第7、8回桐朋ピアノコンペティション第3位。桐朋学園高校卒業演奏会、桐朋学園大学卒業演奏会、日本調律師協会新人演奏会等に出演。第16回全日本芸術コンクール室内楽部門にて第3位(最高位)。小野文化財団主催ヴィオラ塾2021、2022にて公式伴奏員を務める。現在、演奏家として活動しながらも桐朋学園大学附属子どものための音楽教室ピアノ科実技非常勤講師を務める。



小野 ひとみ
(アレクサンダー・テクニーク)

大阪音楽大学声楽科卒業後、11年に渡り欧米にて、声楽、語学、アレクサンダー・テクニークを学ぶ。1993年日本人初の英国アレクサンダー・テクニーク指導者協会(STAT)公認教師として帰国。以来、国内外で、主に音楽家を対象に指導、また著名な音楽家、指導者とともにワークショップを開講し、音楽家の育成に努めている。1997年から2014年まで相愛大学音楽部非常勤講師としてアレクサンダー・テクニークを指導。ヴィオリスト今井信子氏の推薦により、2009年から2010年に渡り、ジュネーブ音楽院とヴェルビエ音楽院で、アレクサンダー・テクニークを指導。

マスタークラス 公開レッスン

TSIVMC2024受講生のレッスン公開

9月13日(金)~18日(水)

会場：丹波篠山市立田園交響ホール、他

聴講に関するお問合わせは
丹波篠山国際ヴィオラマスタークラス実行委員会へ

マスター クラス コンサート I Master Class Concert I 修了コンサート

出演：TSIVMC2024受講生

9月20日(金) 開場10:30 開演11:00

会場：丹波篠山市立田園交響ホール

入場無料 入場整理券を発行します。
お問合わせは：丹波篠山国際ヴィオラマスタークラス実行委員会へ

田園交響ホール 市民共同企画事業 マスター クラス コンサート II Master Class Concert II

ザ・イマイ・ヴィオラ・クアルテットと仲間たち

出演：TSIVMC2024講師
(今井信子、ファイト・ヘルテンシュタイン、ウェンティン・カン、ニアン・リウ) 他

料金
自由席
未就学児の入場は
ご遠慮下さい。

一般 3.500円 / 友の会 グループ割(5名以上) 3.000円
●ローソンチケット(Lコード55142)